




よく使う日本語

いくつ（何こ／何本／何まい）？【数】

～をえらびました。～だからです。【理由】

基本的な流れ	指導のポイント
<p>1 絵カードを使って買い物ごっこをする。 （聞く・話す活動）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">絵カードの表</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">りんご 100 円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ソフト クリーム 200 円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ラーメン 550 円</div> </div> <p style="text-align: center;">絵カードの裏</p>	<p>○はじめは、先生が店員、児童が客の役をする。</p> <p>T: 「りんごは、いくつ欲しいですか？」 S: 「3つです。」</p> <p>T: 「合わせて、いくらですか？」 S: 「300 円です。」</p> <p>T: 「おつりは、いくらですか？」</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※高学年以上は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードにこだわらず、スーパーのチラシなどを使った買い物にする。 ・かけ算やわり算を使って値段を出す問題にする。（1個あたりの値段を出すなど） </div> <p>※実態に応じて買い物に条件をつけた聞き方もある。 「りんごが5つだったら、どうでしょう。」 「りんごが50円なら、どうでしょう。」</p>
<p>2 絵カードに自分のほしい物を書く。 （書く活動）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">絵カードの表</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">本 100 円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">くつ 800 円</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ケーキ 320 円</div> </div> <p style="text-align: center;">絵カードの裏</p>	<p>○表に自分がほしい物の絵、裏に文字・値段を書かせる。</p> <p>T: 「何をえらびましたか？」 S: 「本をえらびました。」</p> <p>T: 「どうして本をえらびましたか？」 S: 「本を読むことが好きだからです。」</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※高学年以上は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科の学習と関連させ、おこづかいの適切な使い方や調理の材料としての買い物を考えさせる。 ・「どうして」「なぜ」の質問に「なぜなら」「理由は」などと答えさせる。 </div>
<p>3 自分で作った絵カードも使って買い物ごっこをする。（読む・話す活動）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">    </div>	<p>○1と同じ活動をする。店員と客の役を交代してもよい。</p> <p>「合わせて、いくらです。」 「おつりは、いくらです。」 「～と～をえらびました。」 ～だからです。」</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>更に発展させるなら、お金カードを使って、お金のやりとりを体験させるとよいでしょう。「おこづかい1000円をもって、買い物に行きましょう。何を選びますか？」など実態に応じて買い物ごっこを楽しめます。</p> </div>